

(4) 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券及び子会社株式並びに関連会社株式以外の有価証券

① 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

② 時価のないもの

移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 什器備品・ソフトウェア

定額法によっている。

② リース資産

所有権移転外ファイナンス・リースに係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を0とする定額法によっている。

(3) 引当金の評価基準

① 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると思われる額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

当年度より、財団の資金運用実態をより適切に財務諸表に表示するため、有価証券の時価評価額の処理方法を「切放法」から「洗替法」に変更した。

その結果、指定正味財産の部の基本財産償還損が、278,100円減少し、指定正味財産増減の部の基本財産評価損が同額増加した。そのため、正味財産額へ与える影響はない。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	小 計	評 価 損 益	当期末残高
基本財産						
普通預金	118,000	438,773	0	556,773	0	556,773
定期預金	20,341,573	0	10,341,573	10,000,000	0	10,000,000
投資有価証券	560,648,950	59,902,800	50,000,000	570,551,750	△ 24,547,100	546,004,650
小 計	581,108,523	60,341,573	60,341,573	581,108,523	△ 24,547,100	556,561,423
特定資産						
退職給付引当資産	83,523,473	4,846,390	0	88,369,863	△ 99,570	88,270,293
公演等指定寄付積立金	0	300,000	169,000	131,000	0	131,000
本館公演事業積立金	79,921,000	11,579,000	28,174,000	63,326,000	0	63,326,000
芸術劇場公演事業積立金	113,876,000	15,000,000	40,540,000	88,336,000	0	88,336,000
音楽堂公演事業積立金	23,535,000	4,500,000	14,395,000	13,640,000	0	13,640,000
芸術劇場施設維持運営事業積立金	53,049,000	0	13,612,000	39,437,000	0	39,437,000
音楽堂施設維持運営事業積立金	3,000,000	0	3,000,000	0	0	0
WEBサイト等改修積立金	28,562,000	2,000,000	0	30,562,000	0	30,562,000
寄付金積立金	10,000,000	0	0	10,000,000	0	10,000,000
法人活動インフラ整備積立金	25,922,000	0	2,500,000	23,422,000	0	23,422,000
美術奨学会記念賞積立資産	24,180,820	0	0	24,180,820	△ 695,344	23,485,476
経営基盤安定積立資産	194,899,300	35,000,000	0	229,899,300	△ 2,974,600	226,924,700
小 計	640,468,593	73,225,390	102,390,000	611,303,983	△ 3,769,514	607,534,469
合 計	1,221,577,116	133,566,963	162,731,573	1,192,412,506	△ 28,316,614	1,164,095,892

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
普通預金	556,773	(536,773)	(20,000)	—
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	—	—
投資有価証券	546,004,650	(544,111,250)	(1,893,400)	—
小 計	556,561,423	(554,648,023)	(1,913,400)	—
特定資産				
退職給付引当資産	88,270,293	—	—	(88,270,293)
公演等指定寄付積立金	131,000	(131,000)	—	—
本館公演事業積立金	63,326,000	—	(63,326,000)	—
芸術劇場公演事業積立金	88,336,000	—	(88,336,000)	—
音楽堂公演事業積立金	13,640,000	—	(13,640,000)	—
芸術劇場施設維持運営事業積立金	39,437,000	—	(39,437,000)	—
WEBサイト等改修積立金	30,562,000	—	(30,562,000)	—
寄付金積立金	10,000,000	—	(10,000,000)	—
法人活動インフラ整備積立金	23,422,000	—	(23,422,000)	—
美術奨学会記念賞積立資産	23,485,476	—	(23,485,476)	—
経営基盤安定積立資産	226,924,700	—	(226,924,700)	—
小 計	607,534,469	(131,000)	(519,133,176)	(88,270,293)
合 計	1,164,095,892	(554,779,023)	(521,046,576)	(88,270,293)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額 (除 却 含 む)	当 期 末 残 高
その他固定資産			
什器備品	7,311,000	6,553,216	757,784
リース資産	3,993,232	1,111,872	2,881,360
ソフトウェア	629,745	186,239	443,506
合 計	11,933,977	7,851,327	4,082,650

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
国庫補助金						
「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」[劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業]	独立行政法人 日本芸術文化振興会(文化庁)	0	63,405,000	63,405,000	0	-
「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」[地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業(公演事業)]	独立行政法人 日本芸術文化振興会(文化庁)	0	24,439,000	24,439,000	0	-
「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」[地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業(普及啓発事業)]	独立行政法人 日本芸術文化振興会(文化庁)	0	8,209,000	8,209,000	0	-
「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」[地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業(人材養成事業)]	独立行政法人 日本芸術文化振興会(文化庁)	0	58,000	58,000	0	-
「文化芸術振興費補助金」[文化施設の感染症防止対策事業]県民ホール	文化庁	0	1,264,000	1,264,000	0	-
「文化芸術振興費補助金」[文化施設の感染症防止対策事業]KAAT	文化庁	0	2,115,000	2,115,000	0	-
「文化芸術振興費補助金」[文化施設の感染症防止対策事業]音楽堂	文化庁	0	362,000	362,000	0	-
ARTS for the future!2(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)	特定非営利活動法人映像産業振興機構(文化庁)	0	25,000,000	25,000,000	0	-
民間補助金						
デジタルシアター化支援事業-EPAD2022-	株式会社寺田倉庫	0	880,000	880,000	0	-
助成金						
民間助成金						
県民ホール						
音楽活動への助成	公益財団法人 ロームミュージックファンデーション	0	2,500,000	2,500,000	0	-
音楽事業に対する助成	公益財団法人 三菱UFJ信託芸術文化財団	0	700,000	700,000	0	-
神奈川芸術劇場						
地域創造 創造プログラム(一般分)	一般財団法人地域創造	0	7,135,000	7,135,000	0	-
合 計		0	136,067,000	136,067,000	0	

7. 引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目 的 使 用	そ の 他	
賞与引当金	8,860,508	8,870,639	8,860,508	0	8,870,639
退職給付引当金	83,523,473	4,746,820	0	0	88,270,293

8. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

退職給付債務・・・ 88,270,293 円

(3) 退職給付費用に関する事項

勤務費用・・・ 4,746,820 円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

(5) 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の「3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」において記載をしているため内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

財務諸表に対する注記の「7. 引当金の明細」において記載をしているため、内容の記載を省略する。